令 和 0 6 年 度　　第 1 回　　日野警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 6 年 0 6 月 1 1 日　　午後03時20分～ 午後05時00分		
開催場所	日野警察署　署長室	出席者	協議会委員　　8 名 署長ほか　　5 名

内　容

会議に先立ち、副署長、生活安全課長、警備課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

1　管内の治安情勢等（令和６年１月から４月末まで）
（1）刑法犯の認知・検挙状況
（2）交通事故発生状況
（3）生活安全相談受理状況
（4）少年補導及び保安事案取扱状況
（5）１１０番通報入電状況
2　協議会からの意見要望に対する取組結果
（1）特殊詐欺の被害防止に関する広報啓発
ア　防災フェス、地域の祭事でブースを設置して被害防止のチラシを配布
イ　年金支給日を重点警戒日に指定し、公共機関において広報啓発活動を実施
ウ　「メールけいしちょう」を活用した注意喚起活動を実施
（2）ＡＴＭコーナーでの被害防止
ア　「ＳＴＯＰ！ＡＴＭでの携帯電話機」のポスターを掲示
イ　音声ポップによる注意喚起を実施
ウ　庁舎玄関のボードに管内の特殊詐欺認知状況を掲示
（3）闇バイトに対する取組強化
ア　管内学校において、学生、職員に対する「闇バイトの危険性」を説明
イ　「闇バイト」のチラシを配布し、広報啓発活動を実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
管内の特性と防災意識（風水害対策）の向上について
（1）国内での自然災害の内訳
（2）管内で想定される自然災害
（3）管内の地形的特徴
（4）過去の管内の被災状況
（5）管内の対策
ア　警察署機能の確保
（ア）迅速な初動体制の確保
（イ）電力の確保等の設備整備
（ウ）指揮系統の確立
イ　各訓練の実施
（ア）警察署救出救助部隊の訓練実施
（イ）周辺警察署と連携した水難訓練の実施
ウ　行政、自治会、関係機関との連携
（ア）自治会との合同調査による実態把握
（イ）事業者との協定締結による資機材の確保
エ　防災力の向上
（ア）地域イベントでの広報啓発活動
（イ）行政、自治会との防災訓練の実施
2　警察署協議会からの意見要望等
（1）防災対策について
ア　風水害や地震災害など災害種別によって避難場所を示してほしい。
イ　電柱などに避難場所への距離、方向を掲示してほしい。
（2）官民の協働について
ア　より多くの民間企業や商業施設と協定を締結し、風水害の時に避難場所として使用できるようにしてほしい。
イ　市内自治会が、災害発生時に家族の安全（避難）を示す印やサインを自宅に掲示する取組を行っているところ、その情報を警察、消防で把握共有してほしい。

ウ　上記「イ」の取組を日野市内で共有してほしい。

（３）広報啓発について

自治会のイベントやお祭りに「防災コーナー」を設置して、防災意識の啓発・向上を図ってほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他	令和６年度第２回会議は９月開催予定

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 5 年 度　　第 4 回　　日野警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 6 年 0 2 月 2 0 日　　午後02時30分～ 午後04時30分		
開催場所	日野警察署　署長室	出席者	協議会委員　　8 名 署長ほか　　3 名

内　容

会議に先立ち、副署長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

1　管内の治安情勢等（令和６年１月から１２月末まで）
（１）刑法犯の認知・検挙状況
（２）交通事故発生状況
（３）生活安全相談受理状況
（４）少年補導及び保安事案取扱状況
（５）１１０番通報入電状況

2　協議会からの意見要望等に対する回答
（１）交通安全教育の推進
ア　管内保育園・幼稚園での交通安全教育
４月から小中学校、高校、大学で順次実施
イ　管内企業と協働で交通安全広報啓発活動
ウ　管内日本語学校の学生に対する交通安全教育
エ　祭礼に合わせた交通安全広報啓発活動
（２）自転車の「ながら運転」に対する取組の強化
ア　自転車利用者の交通違反に対する取締りと指導警告
イ　通学時間帯に合わせた通学路における街頭配置の実施
ウ　関係機関との協働
交通安全協会や市役所と合同で日野万願寺駅前交差点において街頭活動を実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
特殊詐欺被害防止に向けた取組について
（１）日野市内の特殊詐欺被害発生状況
ア　令和５年中の手口別内訳
イ　被害者の年齢層
（２）手口の種類と被害に遭わないための対策
ア　オレオレ詐欺
イ　キャッシュカードをだましとる詐欺
ウ　還付金詐欺
（３）特殊詐欺撲滅に向けた取組
ア　闇バイトに手を出させないための取組
イ　詐欺犯人からの電話を阻止する取組
ウ　行政機関やボランティア団体との連携
エ　被害未然防止功労者への感謝状贈呈
2　警察署協議会からの意見要望等
（１）広報啓発について
ア　高齢者に限らず全世代に向けて広報啓発活動を行ってほしい。
イ　固定電話の前に貼っておくことができるポスターなど、世代別の被害傾向に応じたポスターやチラシを作成・配布してほしい。
（２）ＡＴＭでの被害防止について
ア　警察から金融機関に対して「携帯電話の使用禁止」を強く申し入れてほしい。
イ　ＡＴＭ付近にインパクトのあるポスターを掲示したり、近隣小学校の協力を得て児童の声を再生し注意喚起したりするのはどうか。
ウ　ＡＩの導入等、新たな技術の活用も検討してほしい。
（３）闇バイトについて
ア　大学、高校、中学校等で学生・生徒に闇バイトの危険性について話をして「闇バイトは犯罪」であると認識させてほしい。
イ　大学等に「安心なバイト先のあっせん」について働き掛け、若者が闇バイトに安易に手を染めることなくバイト先で経験を積める機会を提供してほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他	令和６年度第１回会議は、令和６年６月開催予定

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 5 年 度　　第 3 回　　日野警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 5 年 1 2 月 1 9 日　　午後02時20分～ 午後04時00分		
開催場所	日野警察署　講堂	出席者	協議会委員　　9 名 署長ほか　　5 名

内　容

会議に先立ち、副署長、生活安全課長、交通課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

1　管内の治安情勢等（令和１月から１０月末まで）
（1）刑法犯の認知・検挙状況
（2）交通事故発生状況
（3）生活安全相談受理状況
（4）少年補導及び保安事案取扱状況
（5）１１０番通報入電状況

2　協議会からの意見要望等に対する回答
（1）防犯カメラ設置の目標台数と設置目的の明確化
ア　設置目標台数
イ　期待される効果
（2）防犯カメラの必要性・有効性のアピール
自治体に防犯カメラによる検挙事例等を積極的にアピールし、自治会・商店街等にも継続的な働き掛けを推進する。
（3）自治会への対応
ア　会員減少により助成金を交付しても設置が難しいケースについては、自治体の担当者と連携を強化して対策を講じていく。
イ　自治会の防犯カメラ設置計画を把握した時点で、日野市役所と連携して道路占有許可や助成金利用要件の確認と、申請等の手続の助言を行っている。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
自転車を当事者とする交通人身事故の現状と各種対策について
（1）過去５年間の発生状況
ア　管内の発生件数等
イ　自転車事故関与率
ウ　当事者別の交通違反態様
（2）本年の発生状況（１０月末まで）
ア　発生件数等
イ　当事者別の状況
（3）各種広報啓発活動
ア　幅広い対象への広報
（ア）広報紙の活用
（イ）各種キャンペーン活動
（ウ）交通安全パレードの実施
イ　大人への安全教育
（ア）地域住民に対する安全教育
（イ）管内企業に対する安全講話
ウ　学生生徒への安全教育
（ア）管内小学校での安全教育
（イ）管内中学校でのスケアードストレイト
（ウ）管内都立高校、大学での安全講話
2　警察署協議会からの意見要望等
（1）安全教育に関する要望
ア　学校、地域住民、管内企業等の対象に応じた安全教育を継続してほしい。
イ　市内の日本語学校でも、安全教育や講話を行ってほしい。
ウ　学生より年上で高齢者に達しない年代の人が参加したくなる、シミュレータを利用するなど工夫を凝らした安全教室を実施してほしい。
（2）自転車の「ながら運転」に対する取組の強化

自転車の交通量が多い時間や場所に警察官を定期的に配置し、見守り、声掛け、指導等を直接的に行い、安全に対する意識を改革するような機会を設けてほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他	令和５年度第４回会議は、令和６年２月開催予定

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 5 年 度　　第 2 回　　日野警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 5 年 0 9 月 1 9 日　　午 後 0 2 時 3 0 分 ～ 午 後 0 4 時 1 5 分		
開催場所	日野警察署　講堂	出席者	協議会委員　　9 名 署長ほか　　5 名

内　容

会議に先立ち、副署長、生活安全課長、交通課長の出席について各員から了承を得た。

[業務説明]

1　管内の治安情勢等について
令和５年１月から７月末までの
（1）刑法犯の認知・検挙状況
（2）交通事故発生状況
（3）生活安全相談受理状況
（4）少年補導及び保安事案取扱状況
（5）１１０番通報入電状況
等について説明した。

2　協議会からの意見要望の取組結果について
（1）要望
協議会委員の多くが、
ア　警察署における窓口業務の受付時間が午前８時３０分から午後４時３０分までに変更したこと
イ　車庫証明の手続が電子申請で完了できること
ウ　運転免許証の返納が警察署でできること
等を知らなかったことに鑑みて、窓口業務の情報を周知させるため、住民に向けた広報活動を実施してほしい。
（2）取組結果等
ア　広報用チラシ・パネル製作
イ　各種キャンペーン活動における警察署窓口業務についての周知活動
ウ　警察署受付、各交番における広報用チラシ・パネルの活用状況
エ　警視庁ホームページの掲載状況

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
防犯カメラの設置促進について
（1）防犯カメラの特徴、効果、形状、種類、設置費用
（2）日野市内の街頭防犯カメラの設置状況
（3）公的助成制度
（4）設置促進状況
（5）防犯カメラが決め手となった検挙事例
2　警察署協議会からの意見要望等
（1）日野警察署の防犯カメラの設置目標台数や設置目的について、具体的な数字や事例で示してほしい。
（2）住民に防犯カメラ設置の必要性や有効性をアピールする中で得た意見を、警察から自治体に直接訴えてもらうと、自治体も活動しやすくなって、防犯カメラ増設の実現に効果的ではないか。
（3）警察は「防犯カメラによって、交通事故や不審者の出現等、居住者にとって身近な不安が解消し、安全に暮らせる」という有効性を住民に啓蒙し、防犯カメラ増設を推進してはどうか。
（4）自治会は会員数や財政面で防犯カメラ設置が難しい現状なので、警察と市が連携し、設置に向けた話し合いの機会を作ってほしい。
（5）防犯カメラ設置の助成金利用が簡単に申請できるように、自治会に対する情報提供や支援を行ってほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他	令和５年度第３回会議は、令和５年１２月開催予定

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 5 年 度　　第 1 回　　日野警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 5 年 0 6 月 1 3 日　　午 後 0 3 時 4 0 分 ～ 午 後 0 5 時 4 0 分		
開催場所	日野警察署　講堂	出席者	協議会委員　　8 名 署長ほか　　5 名
内　容			

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。
また、生活安全課長、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

1　管内の治安情勢等について
令和５年１月から４月末までの
（１）刑法犯の認知・検挙状況
（２）交通事故発生状況
（３）生活安全相談受理状況、少年補導及び保安事案取扱状況
（４）１１０番通報入電状況
等について説明した。

2　協議会からの意見要望に対する取組結果について
（１）「財産を自己管理している高齢者への対策について」
ア　日野市老人クラブ連合会の集会における防犯講話
イ　防犯ボランティアに対する協力要請
ウ　防犯キャンペーンを通じた広報啓発活動
エ　コンビニエンスストア、自治体、南多摩薬剤師会と連携した取組
オ　二次被害防止対策団体及び自治体に対する特殊詐欺に関する情報発信活動
等を実施した。
（２）「高齢者の子ども世代に対する啓発活動の推進について」
ア　防犯ボランティアや町内会等の自治会活動
イ　行政機関や管内企業と連携した職員及び従業員向けの防犯講話
を実施した。
（３）「子供が犯罪に巻き込まれたり、加担したりしないための対策について」
ア　「＃闇バイト」の勧誘手口
イ　子ども向けの防犯ブザーの活用
ウ　防犯アプリ「デジポリス」の紹介・斡旋
等について講話を実施した。
（４）「防犯ブザーの正しい使い方の指導について」
ア　教育委員会や各学校と連携した、学校主催の生徒や児童、その保護者に対する防犯講話
イ　防犯ブザーの正しい使い方をはじめ、変質者や連れ去り等の被害に遭わないための行動等の啓発活動
を推進している。
（５）「メールによる情報配信について」
引き続き、市内で発生した「犯罪発生情報」や犯罪を未然に防ぐための「防犯情報」をタイムリーに提供する。
（６）「登下校時の見守り活動について」
子どもの安全確保に向けた対策として
ア　登下校時の見守り活動
イ　教職員を対象とした不審者対応訓練
ウ　学校の非常通報装置・防犯カメラ設置などに関する助言や指導
を実施した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
警察署における様々な窓口業務の中で、「警務課」、「交通課」及び「生活安全課」に焦点を当て説明し、より良い窓口業務について意見を求めた。
（１）警務課の窓口業務
ア　電話受理・来庁者受付
イ　警察証明
ウ　開示請求等

エ　各種手数料の徴収
オ　遺失物取扱い
（２）交通課の窓口業務
ア　運転免許証記載事項変更
イ　運転免許証取消申請
ウ　駐車禁止等除外標章交付申請
エ　道路使用許可、駐車許可等
オ　通行禁止道路通行許可
カ　駐車違反者の対応
キ　放置違反金の再交付
ク　取締り要望
ケ　他府県での違反者（オービス）の出頭連絡
コ　車庫証明
（３）生活安全課の窓口業務
ア　古物商
イ　探偵業
ウ　警備業
エ　風俗営業等
オ　銃砲刀剣類等所持

２　警察署協議会からの意見要望等

協議会委員でも、窓口の受付時間が午前８時３０分から午後４時３０分までであることを初めて知った者がほとんどで、車庫証明の手続が電子申請で完了できることや運転免許証の返納を警察署でできることについても知らない委員が多かった。

委員であってもこのような状況なので、住民に向けた広報活動を実施して周知してほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他	令和５年度第２回会議は、令和５年９月開催予定

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 4 年 度　　第 4 回　　日野警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 5 年 0 2 月 0 7 日　　午 後 0 1 時 3 0 分 ～ 午 後 0 3 時 4 5 分		
開催場所	日野警察署　講堂	出席者	協議会委員　　8 名 署長ほか　　5 名
内　容			

会議に先立ち、副署長、交通課長、生活安全課長の出席について各委員からの了承を得た。

[業務説明]

1　管内の情勢について
令和４年中の「刑法犯認知状況及び検挙状況」、「交通事故発生状況」、「生活安全相談受理状況、少年補導状況及び保安事案取扱状況」、「１１０番通報入電状況」等について説明した。

2　令和４年度第３回会議において出された「自転車を巡る諸課題」に対する意見要望の取組結果

（１）自転車利用安全五則を周知させるための自転車講習等の継続について
小学校、中学校、高等学校においてスケアードストレート方式の交通安全教育や交通安全講習を実施したり、日野交通安全協会や日野地域交通安全活動推進委員の協力を得て、街頭における自転車ストップキャンペーンを実施し、自転車安全五則の広報活動を推進した旨を説明した。

（２）自転車の取締り強化について
早朝午前７時台から午前８時台を中心として、主に通勤・通学途中の自転車利用者を対象に指導及び取締りを推進している旨を説明した。

（３）歩行者専用、自転車専用の通行帯整備について
現在の日野署管内の「自転車専用レーン」の設置状況や歩行者専用道路の設置状況について説明し、今後の整備予定道路等について説明した。

（４）電動キックボードについて
７月１日から法改正される電動キックボードは、今後日野市内でも実証実験が予定されていることから、日野警察署において、電動キックボードの業者を招致し、説明会及び試乗会を実施した旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
特殊詐欺及び「子ども」に対する犯罪対策の推進状況について説明し、効果的な方策等に関する意見を求めた。

（１）日野市内の特殊詐欺被害発生状況
日野市内の詐欺被害の発生状況、手口、被害者年齢層について説明した。

（２）各種詐欺被害の流れについて
オレオレ詐欺、還付金詐欺について、被害に至るまでの経緯について説明した。

（３）「子ども」に対する犯罪被害状況について
「子ども」に対する前兆事案の認知件数、行為別内訳、発生場所及び被害者の性別、年齢等について説明した。

（４）特殊詐欺と「子ども」に対する犯罪の撲滅に向けた取り組みについて

ア　防犯アプリ「デジポリス」の有効活用
最新の特殊詐欺情報や「子ども」に対する前兆事案情報など犯罪発生状況をリアルタイムで受け取れることから、あらゆる機会を活用して普及促進していく旨を説明した。

イ　自治会、防犯ボランティアとの連携
日野市内の各自治会や、日野防犯協会をはじめとする防犯ボランティア団体と連携して、キャンペーン等を通じた市民への呼び掛けや、防犯講話などを推進していく旨を説明した。

ウ　行政機関との連携
日野市役所や学校・日野市教育委員会などと連携し、市が主催する高齢者の体操教室など、あらゆる機会を通じた広報啓発を推進していく旨を説明した。

2　警察署協議会からの意見要望等

（１）高齢者の特殊詐欺対策として、病院の待合室等での対策を実施してほしい。

（２）高齢者の詐欺被害防止のため、高齢者の「子ども」や孫世代に対する被害防止対策の啓蒙を推進してほしい。

（３）「子ども」に対する犯罪対策は、地域社会の見守りが必要である。共働きの家庭が多いので、朝夕は、高齢者を見守り隊として指定してはどうか。

[その他の意見要望等]

なし

その他	次回の会議は令和５年６月開催予定

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度　第3回　日野警察署協議会　議事概要			
開催日時	令和04年11月08日　午後02時30分～ 午後04時30分		
開催場所	日野警察署　講堂	出席者	協議会委員　9名 署長ほか　5名

内　容

会議に先立ち副署長、警備課長、交通課長の出席について各委員からの了承を得た。

[業務説明]

1　管内の情勢について
本年９月までの「刑法犯認知状況及び検挙状況」、「交通事故発生状況」、「生活安全相談受理状況、少年補導状況及び保安事案取扱状況」、「１１０番通報入電状況」等について説明した。

2　令和４年度第２回会議において出された「各種災害時における対策」に対する意見要望の取組結果

（1）警察の活動状況の発信について
商業施設において防災フェスを開催し、地域安全パレードや日野市防災訓練において災害対策広報活動を推進した旨を説明した。

（2）警察の取組について
警視庁震災警備総合訓練において、震災発生時における日野警察署の各種態勢の確認、要救助者の救出訓練及び署員に対する管内の災害危険箇所や災害警備の重要性についての教養を実施した旨を説明した。

（3）日野警察署ホームページを利用した広報啓発について
今後の災害訓練や各種活動を随時公開していく旨を説明した。

（4）日野警察署の非常電源の設置について
非常用発電装置を屋上に設置完了し、今後は、太陽光パネル等の自家発電設備を設置し運用していく旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
自転車を巡る諸課題について説明し、効果的な方策等に関する意見を求めた。

（1）自転車事故の発生状況
日野市内の自転車が関与した人身事故発生状況、年齢層別、事故態様別及び時間帯別について説明した。

（2）自転車交通ルールの周知徹底
基本ルール、歩道通行可能な場合、車道における通行方法、禁止行為及び取締りについて説明した。

（3）新たなモビリティに対応するための道路交通法改正
電動キックボードの種類、今後の道路交通法改正点について説明した。

（4）今後の取組方針
ア　自転車の交通事故防止対策
各種交通安全教室、広報啓発活動の推進、取締りの強化について説明した。
イ　新たなモビリティ
交通規制の見直し、実践的な交通安全教育の推進、広報啓発活動による周知を図る旨を説明した。

2　警察署協議会からの意見要望等

（1）自転車安全利用五則を周知の上、今後も自転車の安全教育を継続してほしい。
（2）車と自転車がお互いに安全に走行できるよう道路の規制を推進してほしい。
（3）電動キックボードの規制、取締り強化を実施してほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他	次回の会議は令和５年２月開催予定

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令 和 0 4 年 度　　第 2 回　　日野警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 0 4 年 0 8 月 2 3 日　　午後02時30分～ 午後04時30分		
開催場所	日野警察署　　講堂	出席者	協議会委員　　7 名 署長ほか　　5 名

内　容

会議に先立ち副署長、警備課長、地域課長の出席について各委員からの了承を得た。

[業務説明]

1　管内の情勢について
本年６月までの「刑法犯認知状況及び検挙状況」、「交通事故発生状況」、「生活安全相談受理状況、少年補導状況及び保安事案取扱状況」、「１１０番通報入電状況」等について説明した。

2　令和４年度第１回会議において出された「巡回連絡に関する取組」に対する意見要望の取組結果

（１）若手警察官の指導育成について
巡回連絡のスキルアップを目的として、警視庁本部主管の「巡回連絡きずな塾」を日野警察署で開催し、知識、能力の向上に努めた旨を説明した。

（２）昼間帯の不在宅に対する措置について
「巡回連絡カード」と併せて「巡回連絡とその趣旨を記載した資料」、「巡回連絡に来たが不在だった旨を記載したパトロールメモ」を郵便受け等に投函し、警察官が訪問したことが分かる措置を実施している旨を説明した。

（３）巡回連絡カードの情報更新について
適宜巡回連絡カードの情報更新を実施している旨を説明した。

（４）オートロックマンションの巡回連絡要領について
原則として居住者から立ち入りの承諾を得られた世帯に対してのみの訪問を実施しているが、マンション等の管理人や管理会社、あるいは居住者等に対し、事前に巡回連絡の実施の承諾が得られた場合は、そのまま継続して各居住者方を訪問して、巡回連絡を実施している旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
各種災害対策について説明し、効果的な方策等に関する意見を求めた。

（１）日野市の概況
日野市内の地形、河川の状況及び河川が氾濫した場合の浸水想定区域について説明した。

（２）災害発生時の日野警察署の体制
災害発生時における日野警察署の体制及び災害発生時に備えての普段の訓練状況について説明した。

（３）災害に備えた他機関との連携
災害発生時には、国土交通省、日野市役所をはじめ、各種民間団体等と連携を図り対処することを説明した。

（４）日野市民等に向けた啓発活動
日野市内の商業施設等における災害対策についての啓発活動の状況及び市内小学校等において継続的に実施している災害対策の教養・合同避難訓練について説明した。

2　警察署協議会からの意見要望等

（１）災害発生時、市民等に対し、警察の活動状況等を随時発信してほしい。

（２）日野警察署の書類等の管理を浸水しない上層階で保管することはできないか。また、警視庁全体でデジタル化を推し進めてほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他	次回の会議は令和４年１１月開催予定。

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。